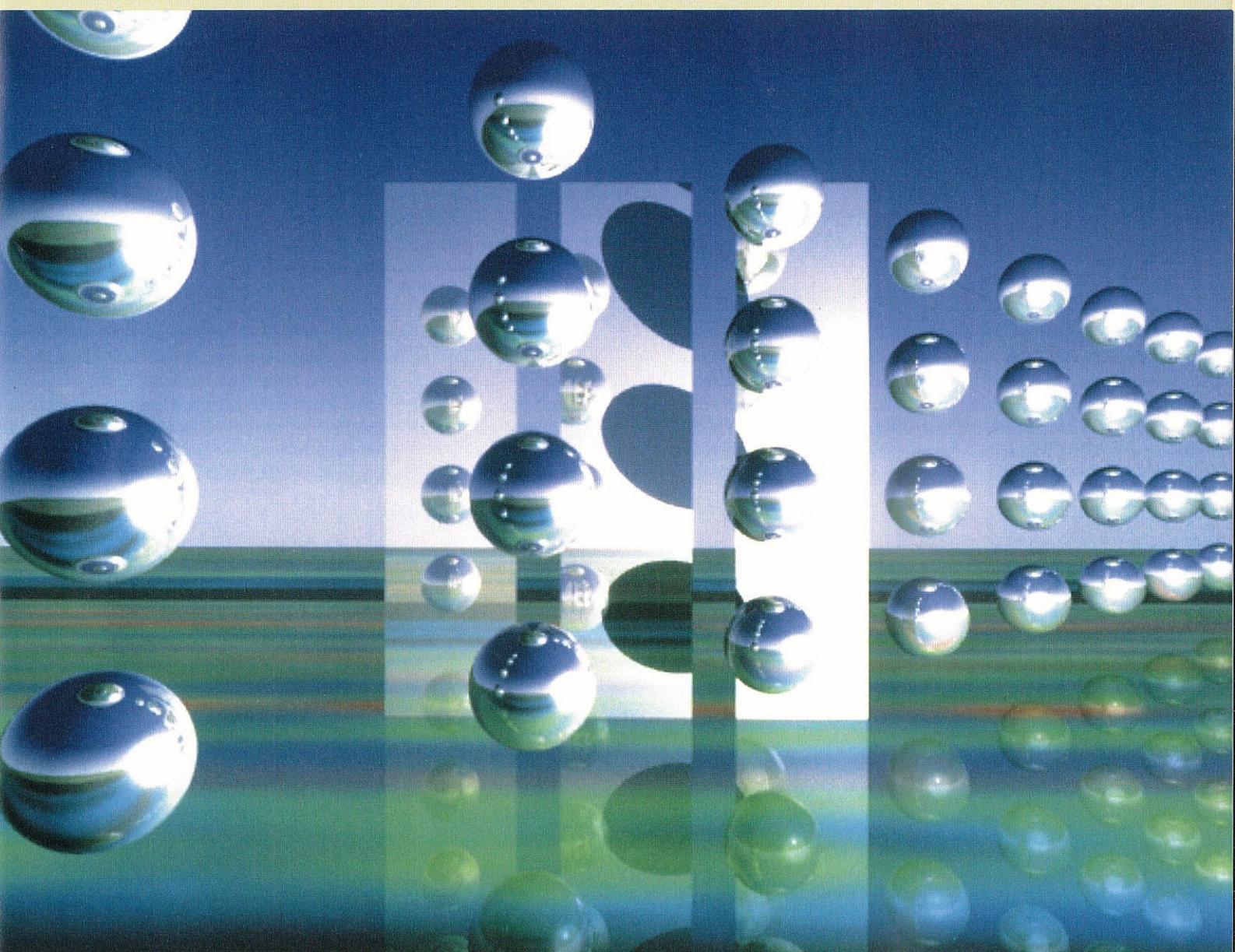


高流動コンクリート用分離低減剤(増粘剤)

ヤマソー
ビスコン100/200

- 優れた材料分離抑制効果
- 高い充填性



VISCON100/200

は、高流動コンクリートに要求される、高度な流動性と極めて高い材料分離抵抗性という相反する二つの性状を同時に満足させる混合剤で、コンクリート工事の省力化、複雑な断面部や高密度な配筋部等へのコンクリート打設を可能とします。

- VISCON100はナフタリン系高性能AE減水剤を使用する高流動コンクリート用
- VISCON200はポリカルボン酸系高性能AE減水剤を使用する高流動コンクリート用

特長

1. 優れた材料分離抑制効果

高度な流動性にもかかわらず、流動途上の材料分離や、ブリーディングの発生、粗骨材どうしのアーチングによるコンクリートの閉塞を防止します。

2. 高い充填性

充填性が極めて高いため、コンクリート工事の省力化や、従来は施工が困難であった複雑な断面部や高密度な配筋部へのコンクリート打設が容易にできます。

3. 高い流動性の保持能力

高性能AE減水剤と併用することで、スランプロス(フローロス)を防ぎ、長時間所定の流動性を保持します。

4. 凝結遅延を起こさない

従来の分離低減剤(増粘剤)とは異なり、コンクリートの凝結の遅れはなく、凝結時間や初期強度の発現は、通常のAE減水剤と同等程度です。

5. 温度依存性がない

通常の分離低減剤(増粘剤)とは異なり、粘度が殆ど温度に依存しないため、夏場冬場による粘性変化のないコンクリートが得られます。

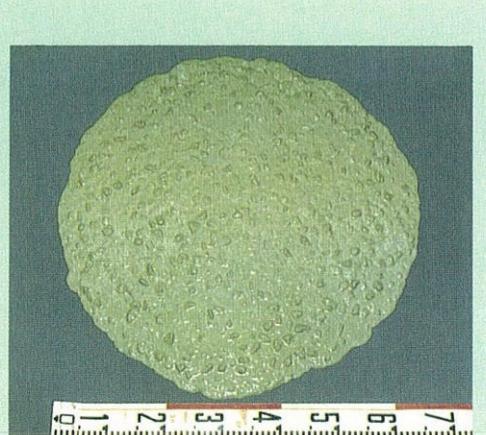
6. 優れた耐久性

硬化後のコンクリートは、従来の一般的なコンクリートと比較し、同等、もしくはそれ以上の耐久性を有しています。

●スランプロ

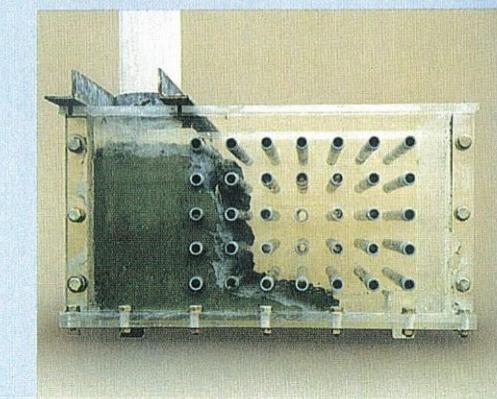


ビスコンを使用しないコンクリート



ビスコンを使用したコンクリート

●充填性試験



普通コンクリート(スランプ21cm)

コンクリートの配合と試験結果例

コンクリート の種類	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	スランプフロー (cm)	空気量 (%)	単位量(kg/m ³)					ビスコン100 (g/m ³)	混和剂量 (%) ^{*3}	混和剤の種類
					水	セメント	石粉	細骨材	粗骨材			
高流動コンクリート①	52.9	45.3	65±5	4.5±1.5	175	331	215	710	867	350 ^{*1}	2.0	マイティ150SC
高流動コンクリート②	30.0	45.0	65±5	2.0±1.0	165	550	0	751	939	165 ^{*2}	1.7	マイティ2000TH
普通コンクリート	53.0	45.2	12±2.5 (スランプ)	4.5±1.5	165	311	0	822	1009	0	0.3	AE減水剤

*1 ビスコン100の使用量は標準使用量(単位水量×0.2wt%) *2 ビスコン200の使用量は標準使用量(単位水量×0.1wt%)

*3 混和剂量は微粉末(セメント+石粉)に対する重量百分率

※使用材量

高流動コンクリート① : [普通ポルトランドセメント(比重3.16) 石粉(石灰石微粉末、比重2.70、200メッシュ)

普通コンクリート : [川砂(比重2.63、FM2.48) 碎石(比重2.66、FM6.72)

高流動コンクリート② : 高ビーライト系低発熱セメント(比重3.22)

山砂(比重2.59、FM2.76) 碎石(比重2.65、FM6.66)

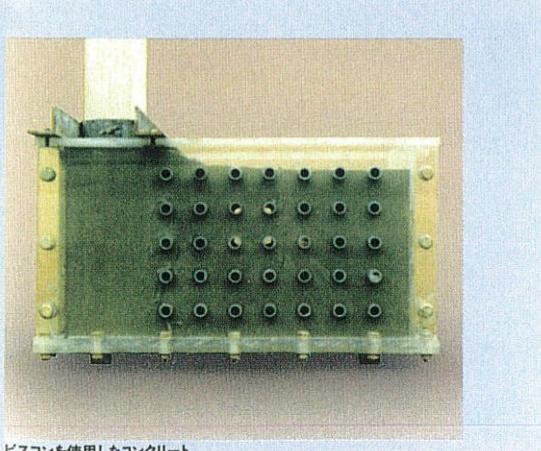
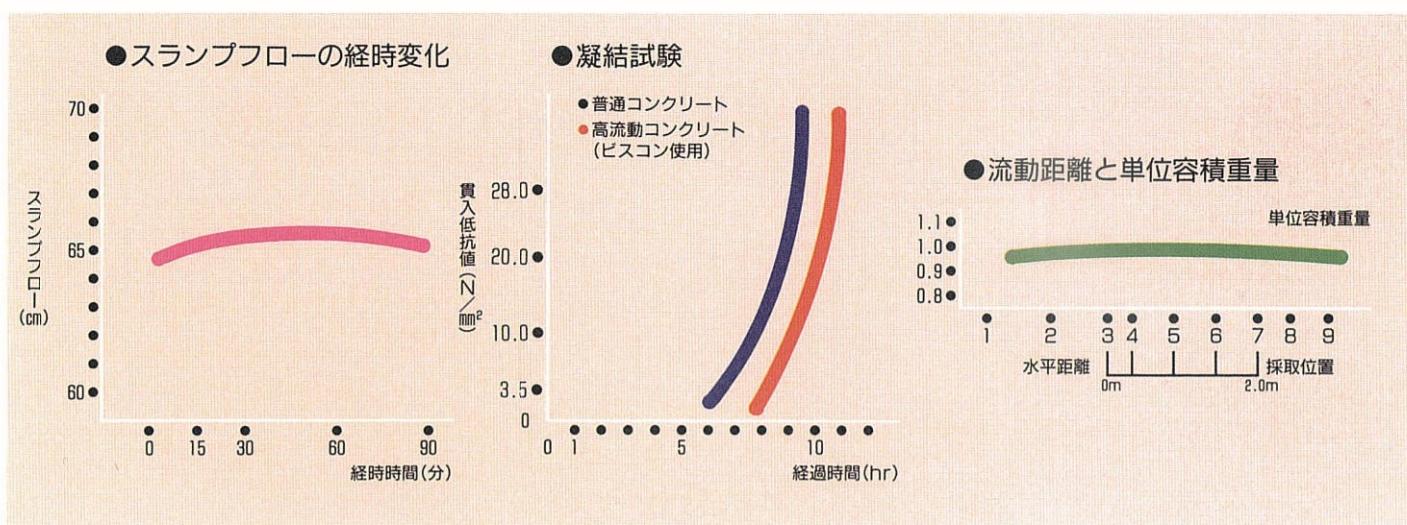
コンクリート の種類	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	空気量 (%)	ブリーディング 率	凝結時間(時:分)		圧縮強度(N/mm ²)		凍結融解300サイクル 相対動弾性係数(%)	乾燥収縮ひずみ(13週)(×10 ⁻⁶)	
					始発	終結	7日	28日		13週	26週
高流動コンクリート①	27.0	64.0	4.4	0	7-30	10-20	30.2	43.3	96.9	565	610
高流動コンクリート②	27.0	65.0	1.8	0	7-40	9-40	43.8	81.6	99.7	478	582
普通コンクリート	11.0	—	4.7	3.82	6-40	9-00	24.4	34.6	98.4	654	720

ビスコンを使用した締固め不要コンクリートの配合の特徴

1. 材料分離抵抗性を向上させるためにビスコン100/200の他に、石粉等の微粉末をご使用下さい。

(微粉末量を一定とし、セメント量と石粉の比率を変化させることによって、所定の強度が確保できます。)

2. 流動性を高めるため、高性能AE減水剤マイティ150SC、または高性能AE減水剤マイティ2000WHZ、マイティ2000TH、マイティ3000を併用して下さい。



使用方法

1. ビスコン100/200は、コンクリート製造工場、およびコンクリート打設現場(流動化コンクリート方式)のいずれにも使用できます。
2. ビスコン100/200は、粉体品で、水溶性の袋に入っていますが、溶けないケースがありますので内容物のみプランタミキサー、または生コン車に投入して下さい。
3. ビスコン100の標準使用量は、粉体量500~550kg/m³の時、単位水量×0.2wt%となります。
4. ビスコン200の標準使用量は、粉体量500~550kg/m³の時、単位水量×0.1wt%となります。

適用分野

ビスコン100/200を使用したコンクリートは、構造物の施工に、またコンクリート2次製品工場に幅広く適用できます。

- 高密度配筋部を有するコンクリート構造体への打設。
- 省力化、高品質化を目的とした壁体や、床板等の一般的なコンクリート構造物への打設。
- 従来のコンクリートでは打設が困難な、高落差でのコンクリートの打設。
- コンクリート2次製品工場(ボックスカルバート、PC桁、セグメント等)での振動騒音の低減、作業環境の改善など。
- その他、高流動コンクリート以外に、従来コンクリートのブリーディング抑制剤としても使用することができます。

成分と性状

	<ビスコン100>	<ビスコン200>
主成分	バイオポリサッカライド	バイオポリサッカライド
外観	茶褐色粉末	乳白色粉末
pH	7.0~9.0(1%水溶液)	6.0~8.0(1%水溶液)
粘度	200~400mPa·s(1%水溶液)	600~900mPa·s(1%水溶液)
固形分	90%以上	85%以上

使用上の注意

- 1.誤って過剰に投入した場合は、スランプフローが低下します。
- 2.保管に際しては、雨水のかからない所、湿度の低い所に保存して下さい。
- 3.微粉末のため飛散させないように注意して下さい。

取扱い上の注意

- 1.取り扱い後や皮膚についた場合は水と石鹼でよく洗い落として下さい。
- 2.眼に入った場合は直ちに清浄な水で15分以上洗浄した後、眼科医の手当を受けて下さい。
- 3.万一吸入した場合は水でうがいを、誤飲した場合は胃の内容物を吐かせ、口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。

●ここに記載された事項は、細心の注意を払って行った弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需 要家各位にて十分ご検討のうえご使用下さいますようお願い致します。
●本商品に関するお問い合わせは、当社セールスマンに別途ご相談ください。
※高流動コンクリートの場合、一般に従来のコンクリートより側圧が大きくなり、また、ジョイント部分よりモルタル部の漏れが生じる恐れがありますから、ご注意ください。

 山宗化学株式会社
YAMASO CHEMICAL CO., LTD.

本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-25-5	☎03(3552)1341
東京営業部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-25-5	☎03(3552)1261
大阪支店	〒530-0041	大阪市北区天神橋3-3-3	☎06(6353)6051
福岡支店	〒812-0008	福岡市博多区東光2-6-6	☎092(483)8567
札幌支店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2-3-45	☎011(662)5552
広島営業所	〒733-0005	広島市西区三滝町14-4	☎082(237)3083
仙台営業所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町3-9-27	☎022(224)0321
北陸営業所	〒910-0001	福井市大願寺2-9-1 福井開発ビル403	☎0776(28)2566
平塚事務所	〒254-0016	平塚市東八幡3-6-22	☎0463(23)5536
静岡出張所	〒422-8032	静岡市駿河区有東2-5-21 テクトピア静岡101	☎054(202)5111
高松出張所	〒760-0075	高松市楠上町1-5-15 リビエール楠上 103号	☎087(863)7565